

2020年度 第3四半期

決算説明資料

(ハイライト情報)

2021年2月8日

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

蝶理株式会社

業績内容（前年同期比）

POINT

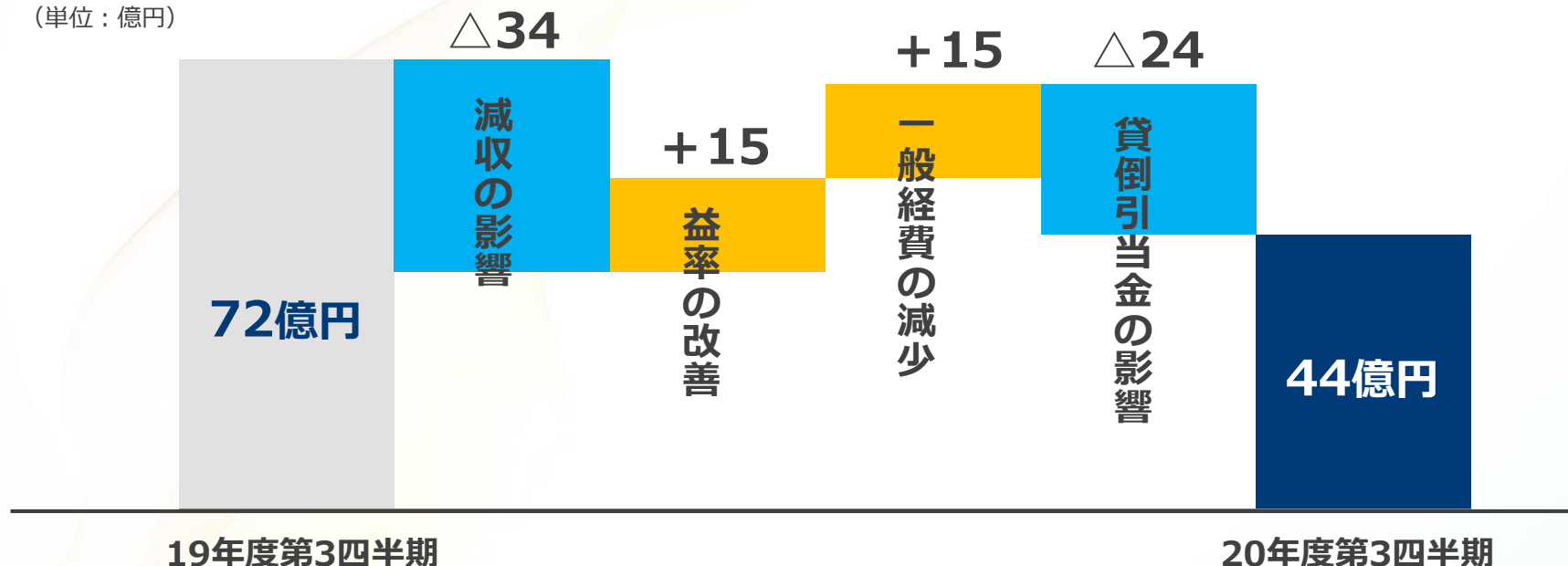
- 新型コロナウイルス感染症の再拡大により世界的に経済情勢は再び先行き不透明に。
売上高は伸び悩み、減収。
⇒ 貸倒引当金繰入額24億円の販売費及び一般管理費での計上（P.2）もあり、各段階利益で減益。
- 第2四半期より、本業の収益力回復(P.6)。
⇒ 利益率改善と経費削減により、貸倒引当金繰入額の影響を除いた場合の経常利益は67億円。
- 業績動向を見直し、業績予想を上方修正(P.7)。
- 年間配当 年間28円/株⇒37円/株へ増配修正(P.8)。
⇒ 期末14円/株 → 23円/株(+9円/株)

(単位：億円)	19年度 3Q	20年度 3Q	増減額
売上高	2,494	1,573	-921
(収益認識基準適用後*)	1,869	1,573	-296)
売上総利益	214	196	-19
販売費及び一般管理費	147	156	+9
営業利益	67	40	-27
経常利益	72	44	-28
親会社株主に帰属する 四半期純利益	47	19	-29

* 20年度1Qより、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」（2018年3月30日公表分）を適用しております。

経常利益の増減要因

(単位：億円)



cf. 貸倒引当金繰入額の計上

- 連結子会社の澄蝶株式会社は中国の化学品製造会社グループ(当該取引先)に化学品原料を販売。
- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、当該取引先の主力の石油化学事業が低迷し、資金繰りが不安定。
⇒ 澄蝶株式会社への原料購入代金の支払が遅延。当該取引先は現在も操業中。
- 当社グループは支払訴訟の提起など速やかな法的手続きを実行、現在進行中。
- 第1四半期において、売掛債権の回収状況及び法的続きの進行見通し等を勘案し、売掛債権額の50%相当の貸倒引当金繰入額を計上。(当第3四半期も変動なし)
- 当該取引先の動向や取得済の集合物譲渡担保の状況によって、業績に影響を及ぼす可能性があります。

セグメント業績

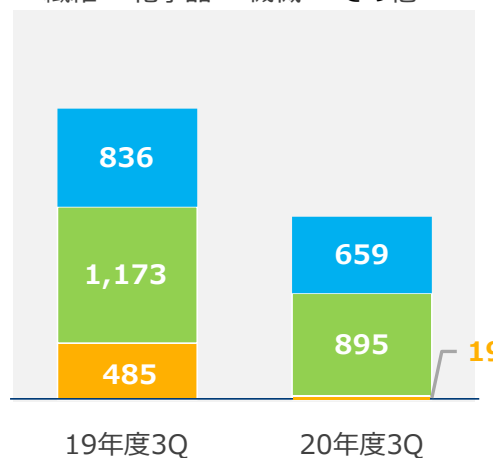
売上高

(単位：億円)

	19年度 3Q	20年度 3Q	増減額
繊維	836 (772)	659	-177
化学品	1,173 (1,076)	895	-278
機械	485 (21)	19	-466
その他	1	0	-0
合計	2,494 (1,869)	1,573	-921

* () 内は「収益認識会計基準等」適用後の金額を記載しております。

■ 繊維 ■ 化学品 ■ 機械 ■ その他



繊維…減収減益

堅調

衛生材

低調

国内衣料

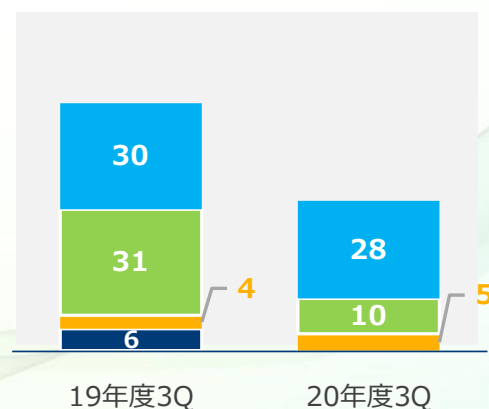
経常利益

(単位：億円)

	19年度 3Q	20年度 3Q	増減額
繊維	30	28	-2
化学品	31	10	-21
機械	4	5	+1
その他	6	0	-6
合計	72	44	-28

* 「その他」には調整額を含んでおります。

■ 繊維 ■ 化学品 ■ 機械 ■ その他



化学品…減収減益

堅調

ライフサイエンス
ファインケミカル

低調

有機化学品
電子材料

損失

貸倒引当金24億円計上

機械…減収増益

復調

車輛

形態別売上高

POINT

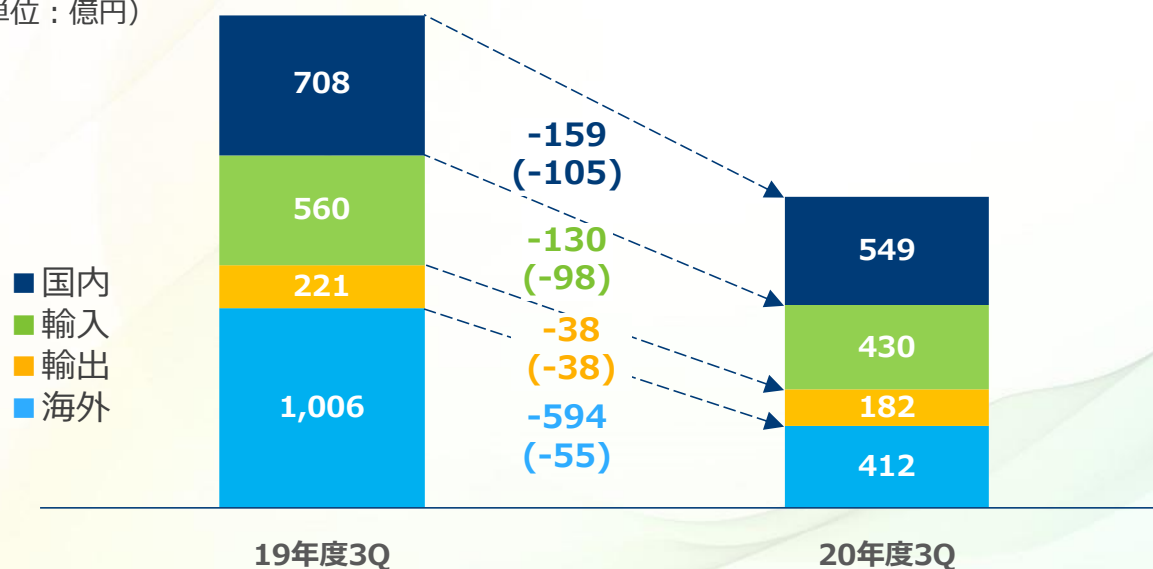
- 貿易比率 : 65.1% (前年同期比+0.1%)
- 国内売上高 : 繊維事業・化学品事業ともに減収
- 貿易取引 : 全セグメントにおいて減収

売上高 2,494 (1,869)
 貿易取引 1,787 (1,215)
 (貿易比率) 71.6% (65.0%)

売上高 1,573
 貿易取引 1,025
 (貿易比率) 65.1%

売上高 -921 (-296)
 貿易取引 -762 (-191)
 (貿易比率) -6.5% (+0.1%)

(単位：億円)

国内
売上高

日本国内の売上額

輸入
売上高海外から
日本国内への
売上額輸出
売上高日本国内から
海外への
売上額

貿易取引

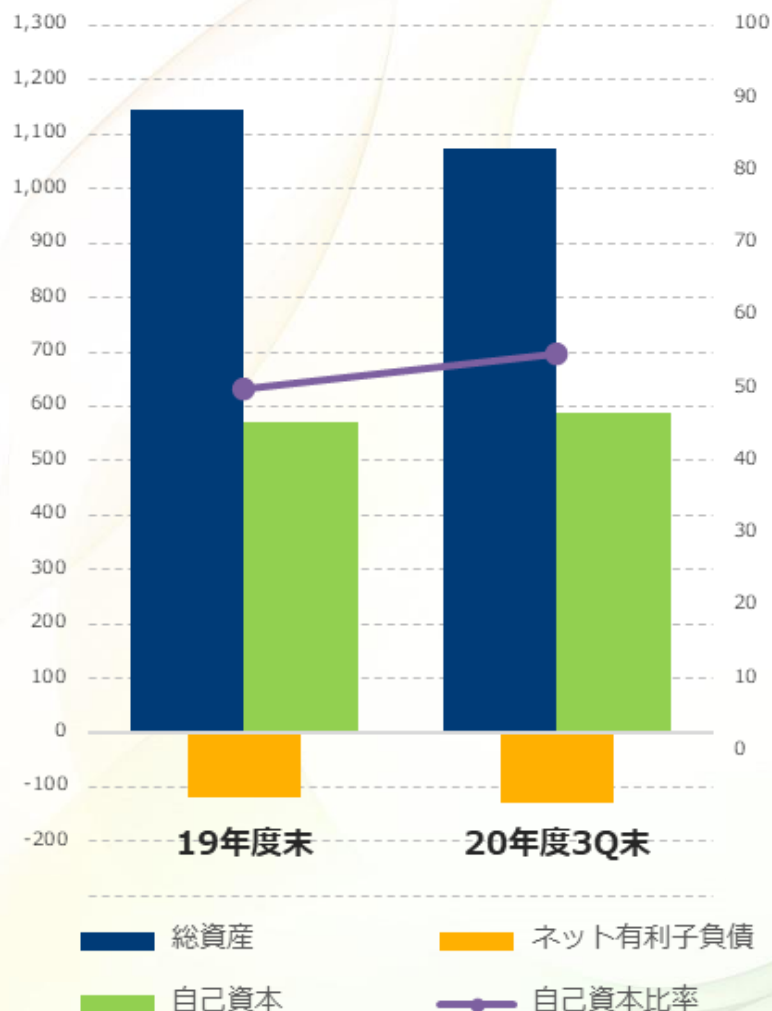
海外
売上高海外取引の
売上額

* ()内は「収益認識会計基準等」適用後の金額を記載しております。

財政状態

(単位：億円)

(単位：%)



財務健全性

(単位：億円)

	19年度末	20年度 3Q末	増減
総資産	1,144	1,073	-71
ネット有利子負債	-120	-130	-11
自己資本	572	587	+15
自己資本比率	50.0%	54.7%	+4.7%

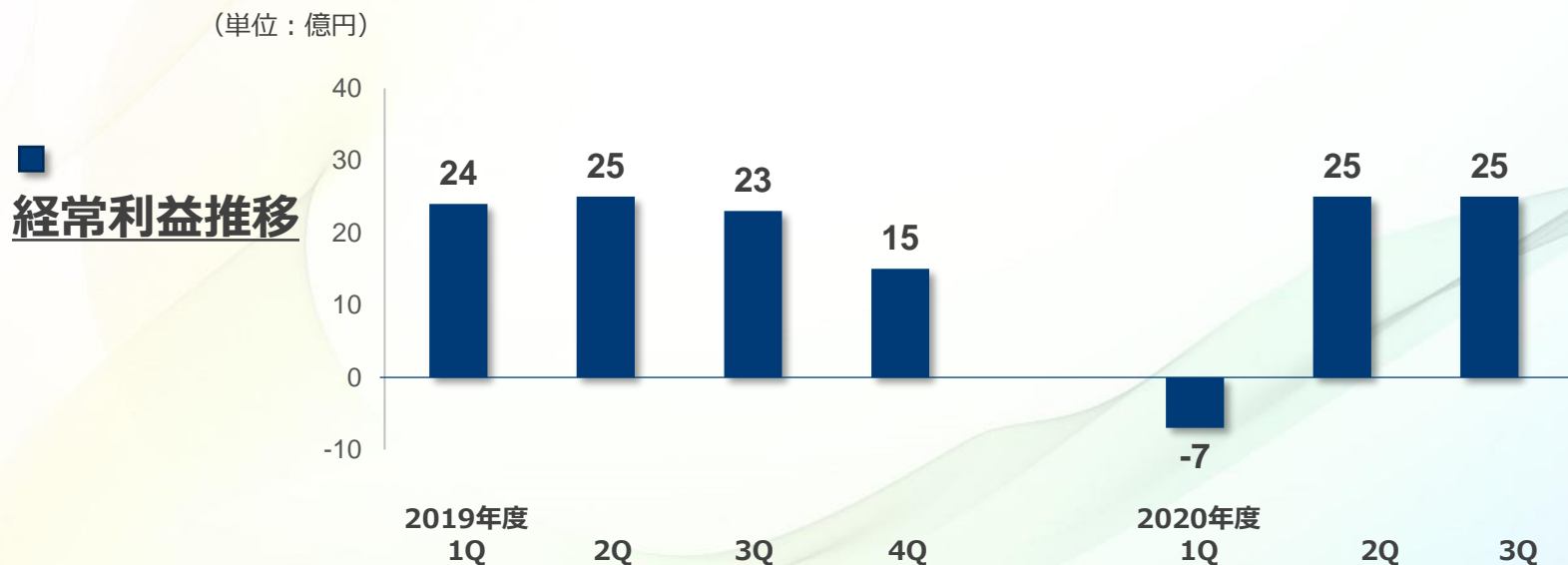
収益性・資本効率

	19年度末	20年度 3Q末(注)	増減
ROA (経常利益ベース)	7.5%	5.3%	-2.2%
ROA (当期純利益ベース)	5.2%	2.2%	-3.0%
ROE (当期純利益ベース)	11.0%	4.3%	-6.7%

(注) 年間ベース

四半期 業績推移

(単位：億円)	2019年度					2020年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
売上高	832	812	851	799	3,294	490	532	552	1,573
(収益認識基準適用後*)	621	631	617	616	2,485	490	532	552	1,573
営業利益	23	23	21	15	82	-9	25	24	40
経常利益	24	25	23	15	87	-7	25	25	44
親会社株主に帰属する 当期純利益	16	16	15	14	61	-12	14	16	19



2020年度通期業績予想の修正

POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022」推進中。
激変する社会・経済環境へ即応すべく、「守り」を一層徹底、持続的成長のための基本戦略を推進。
- 貸倒引当金繰入額24億円を除いた基礎収益(経常利益ベース)67億円は、期初通期予想(70億円)に対して順調に進捗 ⇒ 20年度通期業績予想を上方修正。
- 中国の化学品製造会社グループに対する売掛債権について、当該取引先の動向や取得済の集合物譲渡担保の状況によって、業績に影響を及ぼす可能性があります。
業績予想の修正や配当予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

(単位：億円)

	19年度実績 (a)	20年度予想 (10月26日発表) (b)	今回修正予想 (2月8日発表) (c)	増減額	
				(c-b)	(c-a)
売上高	3,294	2,100	2,100	—	-1,194
(収益認識基準適用後*)	2,485	2,100	2,100	—	-385
営業利益	82	47	60	13	-22
経常利益	87	50	64	14	-23
親会社株主に帰属する 当期純利益	61	22	30	8	-31

※詳細は2021年2月8日付「通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2020年度配当予想の修正

POINT

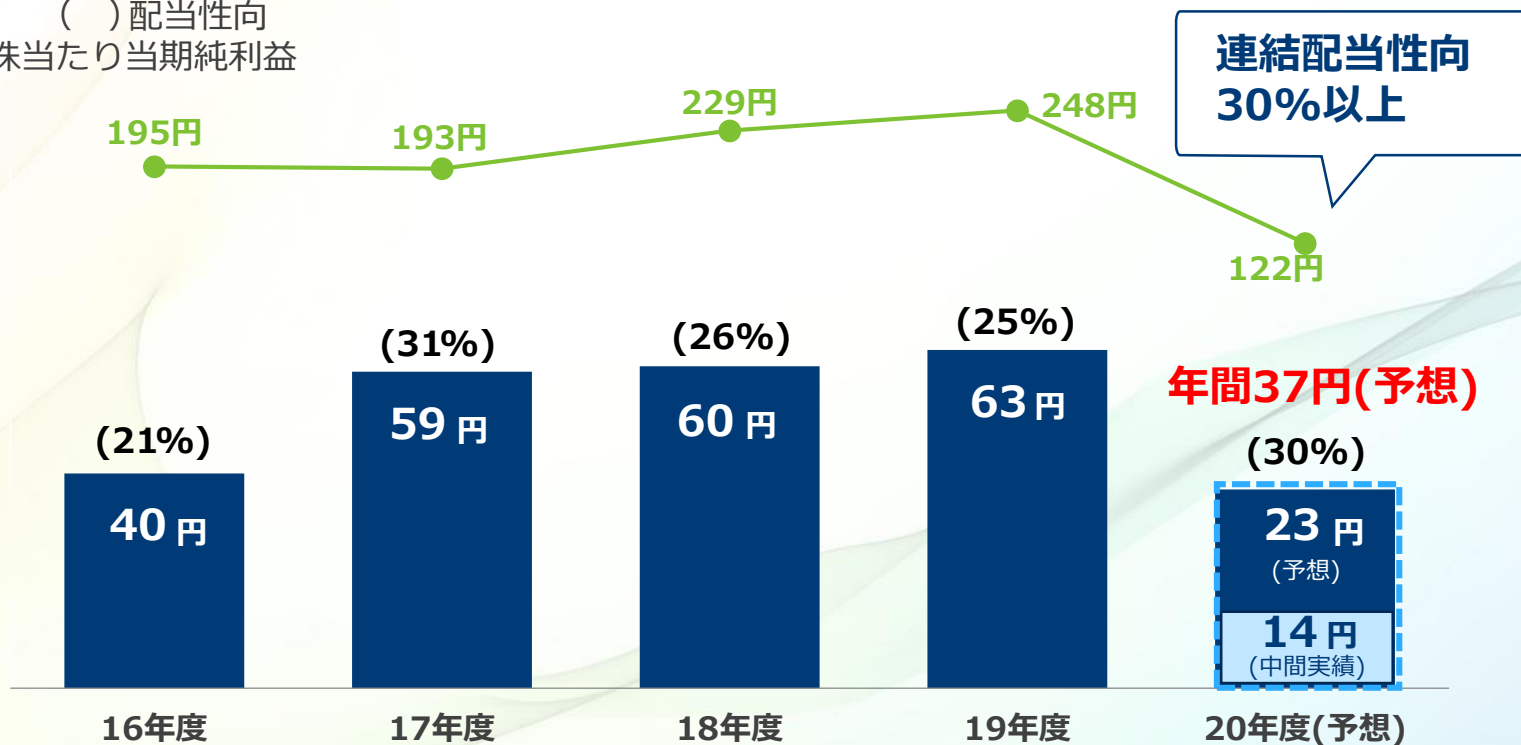
- 期末配当予想を修正 14円/株 (2020年10月26日公表) ⇒ 23円/株
- 年間配当予想 28円/株 (2020年10月26日公表) ⇒ 37円/株

|| 配当の基本方針

成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。

|| 配当推移

- 年間配当 () 配当性向
- EPS：1株当たり当期純利益



2020年度通期業績予想・配当予想の推移

	2020年度			
	期初予想 (2020年5月19日公表)	修正予想 (2020年7月27日公表)	修正予想 (2020年10月26日公表)	今回修正予想 (2021年2月8日公表)
売上高	2,000	2,000	2,100	2,100
営業利益	67	42	47	60
経常利益	70	45	50	64
親会社株主に帰属する 当期純利益	46	21	22	30
1株当たり当期純利益	187.33 円	85.52 円	89.43 円	122.02 円
1株当たり配当金(年間)	57 円	未定	28 円	37 円

あなたの夢に挑戦します。

蝶理株式会社